

アメリカのホテルについて

～アメリカ独自の規定がございます。現地到着後に困らないよう、予めご理解をお願い致します～

3名1室(トリプル利用)について

■ベッド数は1部屋に最大2台が基本です

『トリプル＝1部屋を3名で使う』という意味になり、ベッドが3台あるという意味ではありません。

消防法により、家具の占有率に制限があり
1部屋にベッドを3台置く事を禁じているホテルが大半です。
エキストラベッドの搬入も出来ないため
3名1室利用の場合であっても、ベッドは最大2台です。

※同様に、ツイン(2名1室)も『ベッドが2台』という意味ではなく、
1部屋を2名で使う、という意味になります。

お一人様に付きベッド1台をご希望の場合は、
1人1部屋利用にての対応時のみ確約となります。



▲こういう配置にはならないのでご注意ください！

■アメニティについて

予約した宿泊人数に関係なく、予めセットされているアメニティは2名分です。
タオルやシャンプーなどは多めに置かれているので、3名でも問題ない事も多いですが、
不足を感じる場合は、ご自身にて追加依頼が必要です。

お電話、又は直接フロントデスクにてExtra Towel(Shampoo)Please とお伝えください。

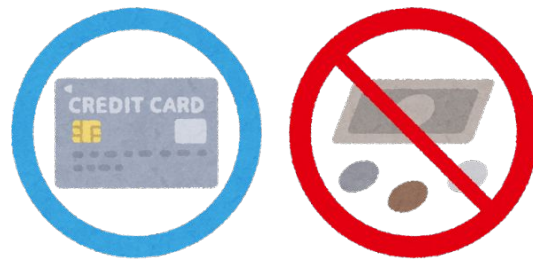
デポジット(Incidental Deposit)について

■クレジットカードがないと(予約があっても)宿泊できません！

ほぼ全てのホテルで、チェックインの際に、クレジットカードの提示を求められます。
ご宿泊代金用ではなく、お部屋付でお食事やお買い物をした際や、破損が生じた際などの
保証(インシデンタル・デポジット)として保管されるためです。

現在、デポジットを現金で受付てくれるホテルは殆どありません。
クレジットカードを提示できないと、事前予約があっても
チェックインをさせてもらえず、
また当日キャンセルのため返金も受けられません。
必ずクレジットカードをお忘れなくお持ちください。

尚、ご本人名義のクレジットカードであることが大前提となり、
ご旅行に来られないご家族のカードは使えません。



リゾートフィー、ファシリティーフィー、について

■ご予約形態に応じて発生します

宿泊費とは別に、ホテルが独自に設定している手数料の事で、都市やホテルによって呼び名が異なります。必要な場合はチェックインの際に提示するクレジットカードから引き落とされます。
ラスベガス、マイアミ、オーランド、ニューヨークなどの都市ではほぼ全面的に設定されていますが、それ以外の都市も含め全米各地で導入するホテルが増えております。

パッケージツアーの場合、リゾートフィーは日本でのお支払代金に既に組込まれてる事が多いですが、予約形態により契約が異なり、現地で支払いが必要な場合もございます。お申込み元にご確認下さい。

お部屋の清掃は毎日しないホテルが主流です

環境保護の観点からベッドメイクやタオル交換といった清掃は、依頼があった際のみ行うホテルが主流になっていますので清掃を希望する際は、お申し出が必要になります。

ドアノブの外にかけけるタイプが多いですが見当たらない場合はフロントデスクに直接ご連絡ください。



ホテルの到着が深夜になると放棄扱いになってしまう事も！

フライトの遅延などで、ホテルのチェックインが深夜になる場合、ホテルに一報を入れておかないと、宿泊放棄と見なされ、予約が落とされてしまいます。

放棄扱いにする時間は、ホテルによって異なりますが一般的に到着が22時を過ぎる場合は一報を入れる事をお勧めします。



お部屋にある食べ物・飲み物

無料 (Free, Complimentary) などの表記がない限り、お部屋に設置されている飲食物は有料です。

また、置かれている場所から動かすと、センサーで察知できる様になっているホテルも多く(特にラスベガス) 棚の上、冷蔵庫内に置かれた飲食物は動かすだけで請求されます。

お部屋に冷蔵庫があったとしても飲み物・食べ物が入ってる場合「冷蔵庫」として使う事はできませんので、触らないようにしてください。

ホテルでのお荷物預かり場

ホテル(フロントデスク、ベルデスク)でのお荷物の一時預かりに関し、コロナ以降、荷物の種類や時間に制限を掛ける所が増えています。預ける予定がある方は、ホテル到着時に、受付時間を確認するようにしてください。

※日本と違い、先の予定は変わる事も多いので到着後の確認をお勧めします。

また、預け費用の有無にかかわらず、アメリカの習慣でチップの支払をお忘れなく！荷物に応じて1個 \$2~5程度。

チェックアウトについて

何もしなくても、ご予約日程が過ぎれば自動的にチェックアウトになります。

お部屋のカードキーは「Key Drop」(ポストのような箱)に入れる事が推奨されていますが、持ち帰ってしまっても問題はありません。

しかし、初日のデポジット用のクレジットカードに誤請求がないかの確認の意味で、チェックアウトの手続きを行う事をお勧めしております。

ご帰国後の確認は時間がかかりますので現地を離れる前にクリアにしておきましょう。